

ふるさと母里 小規模多機能型居宅介護  
平成 30 年度サービス評価

事業所自己評価

外部評価（地域かかわりシート②）

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	7人	2人	人	11人

前回の改善計画

新規の方の情報をいち早くチームで共有するため個人記録ファイルを新しい物にする。なるべく早く情報を提示、共有しチームで把握する。

前回の改善計画に対する取組み結果

現場スタッフも出来るだけインテークに同行するなどして早めに情報を共有していた。概ねできていたように思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		10	1		11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	6	2		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	9	1		11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	6	1		9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・その日の活動を共有する事は出来ている。
- ・サービス導入前の情報共有をミーティングを通して出来ている。
- ・利用者様に対しての積極的な声掛け・コミュニケーションが図れている。
- ・利用開始前に数回のお試し利用を行っている。
- ・定期的なミーティングが意識的に行えてきている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・新規の方など、分かりあえていない事ある。
- ・ご家族様とお話の時間があまり持てていない。家族が必要としている支援が行えていない。
- ・ミーティング時の意見が個々で異なっていたり、共有のノートを見ていないことある。
- ・全利用者に対して、モニタリングが行えていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・お試しの利用をしていただくことで情報を共有する。
- ・小規模多機能とはどういったサービスなのかをご家族に説明していく。
- ・利用前の面談に現場の職員も同行するようにする

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月30日 (17:30 ~ 20:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	3人	人	10人

前回の改善計画	長期的な目標、喫緊の課題や希望をミーティングを活用して共有し、記録の中身や申し送りについても改善し、不参加の職員にも伝達出来るようになる
前回の改善計画に対する取組み結果	記録とミーティングで情報共有出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	4	4		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	5		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	3		10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	2	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>ミーティングを利用して、チーム間での対応等には活かしている。</li><li>声に出して～したいと言える方には、出来ている。本人への確認に基づいたケアは行えている。</li><li>プランの提出が遅い所もあるが、当面のニーズを支援出来ていると思う。</li><li>不参加の職員に伝達している。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>本人がしたいであろうことは出来ているが、真にしたいことを聞き出せているか。</li><li>その日のメンバーにいるのに、伝達してもらえない。</li><li>何をしたいのか自分でもわからない事多い。コミュニケーションをもっと多く持つ必要あり。</li><li>チーム間だけでは、変更できない事、家族の同意や負担がない所で、家族を巻き込んで利用者さまのしたい事、ゴールにつなげる所はまだ不十分。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>ご利用者から聞き取りできた意向を、支援に生かせるように情報を共有する。</li><li>プランを早期に作成、出来たものを現場スタッフとケアマネで読み合わせをし、共通の認識を持つ。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月30日(17:30～20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	3人	人	10人

前回の改善計画
日々の日報に記載する気づきや情報は、リーダーだけでなく、全てのスタッフが記載するようにする。また、ミーティングを今後は行っていき、取得した情報を皆で話し合っていく機会を設けていく
前回の改善計画に対する取組み結果
連絡ノートを作成したことによって以前より情報を共有出来るようになっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	1	7	2	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	5	3		11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	4		10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	8			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	7	2		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>必要に応じて対応を変えている。</li><li>体調の変化・不穏等にも気づきやすくなっている。</li><li>チーム全体としての思いやりを大切にしようとする考え方統一。</li><li>必要な情報の共有、状態の把握を伝えあえている。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>本人の自宅での様子の理解やアセスメントが不十分。</li><li>新しい利用者様の背景の情報収集が不十分。</li><li>日報に記載することを忘れる日もある。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>アセスメントや情報収集をケアマネが多く取るように努力する。</li><li>支援に必要な情報は十分である。以前の暮らしなどの情報は必要に応じての聞き取りを行う</li><li>普段の様子をしっかりと把握して体調の変化に早期に気づく。</li><li>アセスメントの中に以前の暮らしの情報をなるべく入れていく。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月30日(17:30～20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	3人	5人	1人	9人

前回の改善計画	地域資源の活用を意識しながら、個別で出てきた課題に対して、その必要性も踏まえて働きかけ、調整していく
前回の改善計画に対する取組み結果	意識はしていたが、それを支援に繋げることは出来ていなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	1	7		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	5	3	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1		9		10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1		6	4	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・家族の役割を失くさないよう、依存しすぎないように支援量には気を付けている。</li><li>・外へ出る事により古の友人・知り合いに出会える。</li><li>・地域イベント等地域社会への参加。</li><li>・生活記録や送迎の際の情報共有。</li><li>・個々の生活スタイル・利用者同士の人間関係の理解。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の民生委員やボランティアとの連携。</li><li>・人間関係等、分かり合えていない事がある。</li><li>・ミーティング時にあまり参加出来ていない。</li><li>・地域資源がどんなものがあるか、一人一人利用者にとっての地域資源はなにか。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・独居又はご夫婦のみで暮らしておられるご利用者の地区の民生委員を把握し、連携が図れるよう挨拶に出向く。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月30日(17:30～20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	1人	1人	10人

前回の改善計画	地域資源の活用に関しては必要に御応じて活用の検討はしていくが、家族と連携しての自立支援、柔軟なサービス調整は今後も継続して行っていく。また、ミーティングで気づきを共有していく
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ている</li> <li>・ご利用者のレベル低下に伴って小規模多機能への比重が大きくなってきていた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	3	6	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	6	3	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	6	2		11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	8	1		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・その日の状態に合わせて柔軟に軌道修正を図っている</li> <li>・様子の変化はミーティングや記録から収集し、対応出来ている</li> <li>・それぞれの家庭の事情に柔軟に対応している</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の都合や要望に沿うと、必ずしも本人が望んでいる事や事業所の考えと一致しない事もある為</li> <li>・本当に必要と思っても人員が必要な場合もあり、すぐに対応出来ない事もある</li> <li>・メンバーに意見を言っても流されてしまうこともある</li> <li>・地域資源の情報収集不足から在宅生活を維持するための地域資源の活用は出来ていない</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も地域支援を活用しながら支援に繋げていく。</li> <li>・家族の思いが共有出来るようモニタリング時は出来るだけ現場スタッフとケアマネが二人で行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月30日(17:30～20:00)

6. 連携・協働

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	2人	1人	9人

前回の改善計画	④のような事業所になるように、今後も地域の行事やイベントに積極手に参加し、知名度を上げていき、事業所にも来てもらえるよう案内していく。慰問やボランティアなどを積極的に受け入れていく
前回の改善計画に対する取組み結果	外部には積極的に出かけていけたが、定期的な内部への受け入れは実施できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	4	3	3	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1		2	8	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	4	5	1	1	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	5	4	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域行事への参加。</li><li>・慰問・ボランティア、福祉体験実習、研修の受け入れ</li><li>・医療や福祉用具関係のセミナー。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・自治体との会議等には幹部はでているが、職員は参加出来ていない。</li><li>・地域行事・ボランティア受け入れは行っているが、普段の事業所への来所とは結び付かない。</li><li>・子供達が一旦来てくれた事はあったが、継続や広がりには繋がれていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・外部への働きかけを今まで通り継続して実施</li><li>・地域の行事の手伝いにも協力できるよう取り組む</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月30日(17:30～20:00)

7. 運営

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	2人	人	10人

前回の改善計画	
ミーティング等を改めて行い、自身の意見を言える場づくりを行っていく	
前回の改善計画に対する取組み結果	
色々な意見を言える場が出来た。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	6	1	2	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	2		11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	3		11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	2	4	4	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・ミーティングで意見を言える環境、少数意見でも取り入れてもらえ、仕事に意欲がもてる。</li><li>・家族、介護者からの意見も情報共有を行えている。</li><li>・意見箱の苦情の対応や、ミニサロンへの参加。</li><li>・トップダウンではなく、チームでの意見を重要視しており、動きについて取り入れている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域からの意見を聞く環境や実際意見があったとしても情報は全て把握できていない。</li><li>・今年は、地域の方々と一緒に行う母里フェスが行えなかった。</li><li>・地域に必要とされる拠点でありたいと思うが、やり方がわからない。</li><li>・地域と共同した取り組みは行えていない。</li><li>・新チームとなり、事業所へのあり方については、話し合いが十分ではないと感じる。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・引き続き、皆で話し合う機会を大切にしたい運営を行っていく	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月30日(17:30～20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	4人	人	11人

前回の改善計画	職員の経験年数や資格に応じて研修会を選定し、業務命令での参加も促していく。 自主的にも研修や勉強会に参加し学びを深めていく ミーティング等を活用し、支援を行う上でのリスクについても検討しながら支援内容を決めていく
前回の改善計画に対する取組み結果	学びが深まってきている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	7	3		11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	5	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	1		3	6	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	4	4	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>必要な研修の実施は計画的に行えている。</li><li>事故報告やヒヤリハットを作成し、リスクマネジメントに取り組んでいる。</li><li>内部・外部研修、ミーティング、チーム会の活用により、職員のレベルアップを図っている。</li><li>.</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>研修に出かけていない。</li><li>研修の機会はあるが、業務により参加出来ていない。(不参加者への内容の共有)</li><li>リスクマネジメント、事故検証など、すばやい検証が行えていない。</li><li>リスクマネジメントとして、チーム全体で取り組んでいるとはいえない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>内部、外部研修や勉強会などに積極的に参加していく</li><li>参加された人は不参加者にも周知する。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月30日(17:30～20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	6人	人	1人	人

前回の改善計画	携帯端末による静止画、動画撮影を共有するためのルール、管理する為のルールを文書で作成し、職員間で厳守するよう徹底していく。また、事業所の端末を用意し、個人端末の利用から、事業所端末の使用にシフトしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	事業所端末を使用するようになった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	4			11
②	虐待は行われていない	5	5		1	11
③	プライバシーが守られている	4	6	1		11
④	必要な方に成年後見制度を活用している		1	1	6	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	6	1	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の人権・プライバシー保護。</li><li>・同意(意思確認)の上での介助。</li><li>・今年度より、個人情報の取扱いについてルールの周知に取り組んでおり、実施出来ている。</li><li>・身体拘束・虐待は行われていない。</li><li>・個人端末から事業所端末への切り替え、情報漏洩等に配慮している。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・LINEなどの情報共有アプリを使用している為、情報が外部に出る可能性がある。</li><li>・適正な個人情報の管理で、どうすれば適正なのか基準が分からない。あいまいなところがある。</li><li>・ミーティングの際に、職員の声がたまに利用者に聞かれている事がある。</li><li>・虐待を行おうと思いついて関わっている職員はいないが、言葉遣いや声掛けは今後とも意識する必要あり。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・今後に向けてLINEの使用方法を検討していく</li><li>・ミーティングやチーム会議で職員同士で言葉使いを振り返る機会を設ける。</li></ul>	

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	6		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	6		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	6		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	6		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

【前回の改善計画に対して意見】

- ・現状で良いと思います。何か具体的に改善することがありますか？
- ・振り返りの意味で話し合うことも大事ですね。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・計画が実践されることが一番大切なことだと思うので、期待を込めて「はい」です。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

職員で行った自己評価の改善計画9項目を行う

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	6		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	6		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	6		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・GH, 小規模共に整理が来ている。
- ・季節の飾りつけがあつて工夫されていると感じた。
- ・近所の方など奥の玄関から入ってきておられ、出入りしやすい環境だと思いました。
- ・違和感はないです。地元感があるし行事にも参加してもらつていて良い。
- ・玄関の整理は来ている
- ・ご家族が来やすい工夫⇒日中は鍵は掛けない。

【前回の改善計画】

人目に付きやすい場所は、第一印象にも関わるので、早々に片付けるよう配慮する。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・入ってきて事務所に誰もいないと、どこに声をかけたらいいかわからず困る。来客がわかるようなシステムはいると思う。
- ・玄関にチャイムがあるが、施設ということもあり普通の家のように気軽には押しにくい。
- ・玄関を通るとチャイムが鳴るようにしては？もし知らない人が入ってきててもわかるし
- ・個々でつけるペンダント型のセンサーもあるが、ここではつけている人はいないですね。

【今回の改善計画】※後日記入

引き続き、玄関回りの清掃を行うとともに、来客があつた際に事務所が不在な場合はインターホンで呼び出せるような案内板を設置する

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		
1	職員はあいさつできていますか？	6		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	1		5
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	6		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・気持ちよく挨拶していただいています
- ・ふるさと母里に入りたいと言っておられる地元の方は多いです。出来れば地元の方を優先に入れてほしい
- ・③の質問はわかりにくいのでわからないとした人が多くあった
- ・地域の行事、イベントに参加されている

【前回の改善計画】

今後も変わらず地域へ出かけ、ご利用者と社会との接点を確保しつつ、地域住民の方にも母里を知ってもらえるようコミュニケーションを取っていく

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・地元の行事には積極的に参加してもらっている。今では地元の一員になっていると感じています。

【改善計画】※後日記入

- ・地域の行事等に参加して喜んで頂けている声を伺うので、引き続き、行事やイベントなどに積極的に参加していき、地域の方とのコミュニケーションを図っていく

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	6		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	6		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	7		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？		5	2

<p><b>【上記5つのチェック項目に関する意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の関わりを福留に行っておられるが他にも計画していますか？</li> <li>・ミニサロンも手伝っておられますが、うちの地域の手伝いもしてほしい。</li> <li>・地域の行事にご利用者も一緒に参加されていますね。</li> <li>・この会がそれを担っていると思います</li> <li>・事業所に関わっているかはあまりわかりません</li> </ul>
<p><b>【前回の改善計画】</b></p> <p>地域支援プロジェクトを継続して行っていく</p>
<p><b>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</b></p> <p>自治会の集まりは人間関係が複雑で、出る人出ない人の偏りがある。時代も変わってきているので、高齢者は行きたくないと言われ出なかつたりするが、無理強い出来ない。長時間も難しかったりするし、なかなか一歩が難しいです。</p>
<p><b>【改善計画】※後日記入</b></p> <p>ご利用者がお住いの地域の方、民生委員、伯太圏域の自治会の方と交流や関係構築を行っていく。</p>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	6		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	6		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6		

<p><b>【上記5つのチェック項目に関する意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に説明などきちんと出来ている</li> <li>・独居の方の話も会の中で出ていたので、検討はしていないが事例は挙げていた。</li> <li>・地域で取り組みしていた。</li> <li>・イベントや文化祭自治会に入ってもらっている。クリーンアップ作戦にも出てもらった</li> </ul>
<p><b>【前回の改善計画】</b></p> <p>今後も会議で出た意見を運営に取り入れ、質の向上に努めていく</p>
<p><b>【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】</b></p> <p>いろいろなイベントに参加して頂いていて、いいと思います</p>
<p><b>【改善計画】※後日記入</b></p> <p>運営推進会議を定期的に行い、委員の方と様々な意見交換を行いながら、情報の共有に努めていく</p>

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2		5
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？		7	
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1		6
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	7		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・原台、豊岡自治会に案内しないといけませんが出せていません
- ・前々回の会で避難マニュアルを見て頂いたが、訓練実施後の報告はできていません
- ・伯太では実施しておらず、参加できていない
- ・施設としての動きは頼りになっていました。対応も早かったと思う。
- ・安全が担保しているという意味では頼りになる。

【前回の改善計画】

訓練の際には近隣にも案内を出し、積極的に参加してもらえるように働きかける

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

補足、意見特になし。

【改善計画】※後日記入

近隣の防災委員の方や民生委員さんに防災計画の周知と実施内容の報告を行う。また、事業所を避難所として活用してもらってよいことを自治会に案内する



小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人伯医会	代表者	柴田憲司	法人・事業所の特徴	周りを田んぼや川に囲まれた自然豊かな場所に所在し、畑仕事や近隣の行事などへの参加を支援として提供しています。また、併設でグループホームも運営しており、在宅生活の限界が来た際には慣れた場所と職員がいる場所に住まいを移す事も可能となっています。
事業所名	ふるさと母里	管理者	永田和也		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	2人	2人	0人	0人	1人	0人	3人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価の改善計画を行う	ミーティングを行い、メンバー間で情報共有や話し合いをする時間を設けた。それによる意見交換も出来るようになった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状で良いと思います。何か具体的に改善することがありますか？</li> <li>振り返りの意味で、チームで話し合うことも大事ですね</li> </ul>	職員で行った自己評価の改善計画9項目を行う
B. 事業所のしつらえ・環境	人目に付きやすい場所は、第一印象にも関わるので、早々に片付けるよう配慮する	玄関、玄関に面した部屋の整理整頓は意識して行うようになり、入った際の不快感は感じないとご意見を頂いた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>入ってきて事務所に誰もいないと、どこに声をかけたらいいかわからず困る。来客がわかるようなシステムはあると思う。</li> <li>玄関にチャイムがあるが、施設ということもあり普通の家のように気軽には押しにくい。</li> </ul>	引き続き、玄関回りの清掃を行うとともに、来客があった際に事務所が不在な場合はインターホンで呼び出せるような案内板を設置する
C. 事業所と地域のかかわり	今後も変わらず地域へ出かけ、ご利用者と社会との接点を確保しつつ、地域住民の方にも母里を知ってもらえるようコミュニケーションを取っていく	自治会の行事や地域のイベント等、出かけている。それによって声を掛けて頂くことも増え、取り組みなども知ってもらえている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の行事には積極的に参加してもらっている。今では地元の一員になっていると感じています。</li> <li>地域の行事、イベントに参加されている</li> </ul>	地域の行事等に参加して喜んで頂けている声を伺うので、引き続き、行事やイベントなどに積極的に参加していき、地域の方とのコミュニケーションを図っていく

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域支援プロジェクトを継続して行っていく	ご利用者が自宅で行方不明になった際に地域プロジェクトを行っている住民の方々に探索の協力をして頂けた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニサロンも手伝っておられますが、うちの地域の手伝いもしてほしい。</li> <li>・地域の行事にご利用者も一緒に参加されていますね。</li> </ul>	ご利用者がお住いの地域の方、民生委員、伯太圏域の自治会の方と交流や関係構築を行っていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	今後も会議で出た意見を運営に取り入れ、質の向上に努めていく	事業所の考え方や取り組み内容などを隔月の会議の際には正確に伝え、委員の方も応援して下さっている。	いろいろなイベントに参加して頂いていて、いいと思います	運営推進会議を定期的に行い、委員の方と様々な意見交換を行いながら、情報の共有に努めていく
F. 事業所の防災災害対策	訓練の際には近隣にも案内を出し、積極的に参加してもらえるように働きかける	近隣の方には声掛けを行うことは無かった。しかし実際の避難指示があった際には近隣の方が様子を見に来てくださったり、周辺の情報を提供して下さった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設としての動きは頼りになっていました。対応も早かったと思う。</li> <li>・安全が担保しているという意味では頼りになる。</li> </ul>	近隣の防災委員の方や民生委員さんに防災計画の周知と実施内容の報告を行う。また、事業所を避難所として活用してもらってよいことを自治会に案内する